

魚津市広報

発行所
魚津市田方町80番地
魚津市役所
秘書人事課
編輯発行人 清河七良
(毎月1日・15日発行)

魚津市荒町
小浜印刷所

年内に一
部給水を開
始

本年二月着工した上水道事業は、年内には市街地の一部に給水する工事を急いでいたが、現在水源施設設の七割程度が出来上り、滾々として尽きる事をしらない飲料水には、申分ない清水が湧き出しています。

これを市街地まで導配水する管の延

分は布設を完了してしまひ、残り約一、六〇〇米は稲の收穫を待つて布設する予定であります。今年は配水池の施設をはずし、十一月末頃には直送で一応給水出来る見通しがつく様になりました。現在市街地の配水管布設は夜を日について行はれており、生地街道(金屋町丁字路より本新まで)と村木太田酒店横よりガードを経て魚津駅前より専売公社を通り、更に上村木の辻まで延長約二、二〇〇米の配管をなし、この地域希望者の給水工事を施行中であります。

年内には魚津土木出張所前通りより青果市場前大町を経て、一挙に岡町まで抜け、上獭師町を通つて角川までの配管を行う事になったので、関係地域に対しては、別途に参考資料等を配布する手筈を整えて、います。

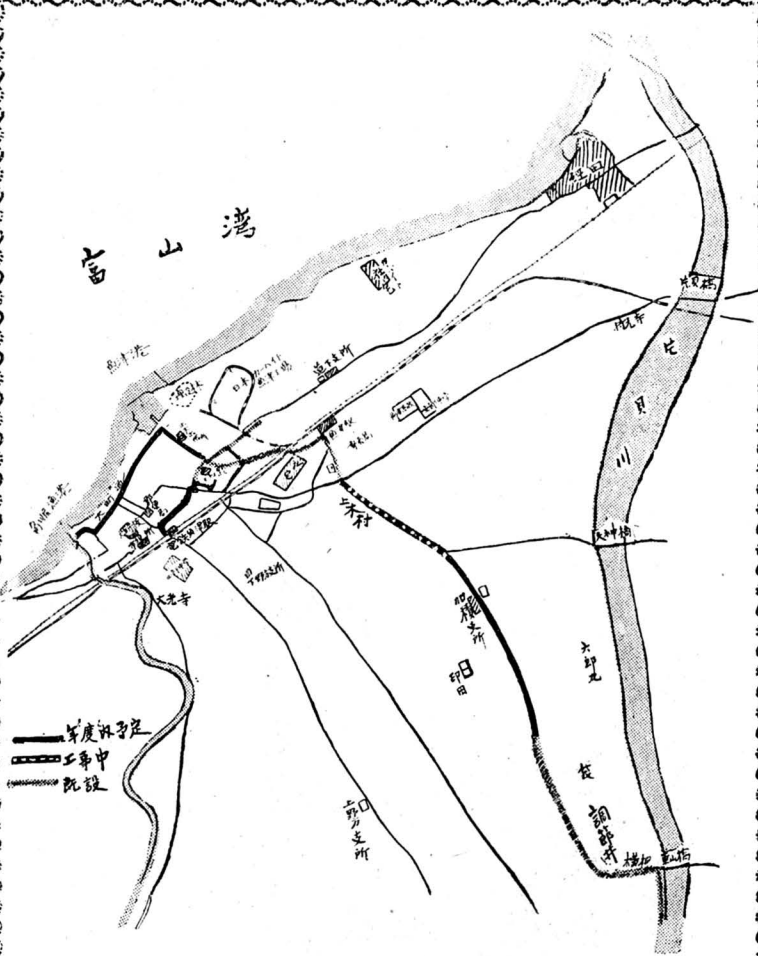
この管路は配管の技術的な關係を伴ふので本年度内に布設を予定して居るもので、その他の地域に対しても財源の見透しがつき次第第一日も早く配管する機努力中であります。

(凸版は工事進捗見取図)

(凸版は工事進捗見取図)

富山博魚津会場の
スタンプ三種

昭和二十九年四月十一日から六月四日まで、開催される富山博魚津会場は、水族館を初め、天然記念物魚津埋没林など、魚津海辺に於ける特種の施設を以て、富山湾に於ける豊富な魚族を紹介し、又往古埋没する



天然林自然の儘の姿を観察する事で依つて数千枚数万年前の秘めたる世界の未発見を開拓する資料として充つた。図案の中の鯛、埋没林、立山連峯に配する飛魚……躍進の魚津を象徴するもの

であります。魚津海辺の博覧会場の計画も既に成り、一日と丁度進みつゝあります。完成の畔には、特異な施設として天下にデビューせられることであります。スタンブの三つの内一個

は郵便局に一個は商工会議所に一個は市役所に備付けでありますから御利用下さい。

鮪網沈下

鯛の「シーズン」が近づき、鯛大敷網の沈下作業で、浜が賑わっています。従来魚津経田浦では、定第一一九号、沖住吉大謀網（旧下中島村地先）経営者魚津水

九月定例市議會

富山産業博参加の件等審議

九月定例市議会は去る九月二十八日から市役所議場で開かれました。
提出せられた案件は左の通り。

- 一、負担付寄附金受納の件
経田小学校等九件
- 一、予算外義務負担をなすの件
西布施消防ポンプ等十一件
- 一、富山産業大博覧会参加の件
- 一、富山産業大博覧会魚津会場へ資金貸付の件

- 一、市債借入及償還方法
上水道事業費等外二件
- 二、魚津市職員退職年金條例
例
- 一、魚津市職員退職年金條例
例臨時特別例に関する条例
- 二、魚津市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例
- 一、昭和二十八年年度における期末手当支給の特例に関する条例
- 一、一時借入金をなすの件中一部改正の件

- 一、昭和二十八年度魚津市國民健康保險直営診療施設勘定才入才出追加予算
- 一、昭和二十八年年度魚津才入才出追加更正予算
- 一、生活保護法に依る指定医療機関に關する診療報酬概算交付の件報告
- 一、市道路線認定の件諮問
- 一、魚津市牧野管理規程
- 一、固定資産評価審査委員會委員補充選任につき同意を求むるの件

産株式会社、定第二〇号
沖の網大敷網（早月加積地
先）経営者、魚津水産株式
会社、定第二十九号、藤吉
大謀網（旧経田村地先）経
営代表者、浜田惟和の三ヶ統
の鰯網がありました。が、本
年より新らしく、定第二
八号、高峯大敷網（旧道下村
地先）が、多年の宿望であつ
た、魚津市下口部落及び経
田の漁民によつて沈下され
る事になり、注目を浴びて
います。鰯網はそれぞれ十
月初旬までに沈下完了し、
勇壮な鰯漁が始まるわけ
です。

大音主馬厚用の墓
(六ノ一)

本江道を辿つて、下野小学校の前から、三百米位行くと、道の左側に年老いた杉の太木が二株、小高い塚の上に、昔を語るかの様に立つている。

二本の杉の間には、小さな墓石があつて、墓面は消え勝ちに苔むして、相当に古きを物語つてゐる。

これが魚津初代の郡代、大晋主馬厚用の墓である。碑面をよく調らべて見ると、

大晋氏厚用靈

故遠成院殿享安日全大居士と正面に書かれ、右側面には

石塔造立意趣者、惟時享保二十乙卯季、猷擬乾徳院殿凡百遠思追薦者。

と造立の趣意と年号がほられてある。享保二十年は(西紀一七三五)今から二百十七年前である。

元和元年(西一六一五)今から約三百三十年前、一国一城の制により魚津城は廢城となつて取毀され、城代が廢止され郡代所が置かれ

一六三六〇 死去に至るまで
九年間当地の行政にあづか

提供)

利波郡野村島の内、石原



麥と馬鈴薯の増反で

—今年の凶作対策—

今年は近年にない様な凶作の情况で、この対策として二毛作による食糧の増産を計ることが是非必要であります。今年には麦、馬鈴薯等を例年の二倍に増反して食糧を確保して下さい。

一 麦の播種
十月上旬は麦の播種適期です。昨年の倍を目標として、出来るだけ多く播いて下さい。種子は出来るだけ保有している中からより良いものを選んで下さい。

馬鈴薯の種子確保
馬鈴薯の種薯は、自家産のものをして、植付期までなるべく保存し下を、不足の種薯については早く農協と連絡して確保するように努めて下さい。
その他換金作物として、菜種、玉葱等の増産と共に家畜を取入れて畜産物により収入の増加を図つて下さい。

